

昭和51年(1976年)台風第17号

(小豆島豪雨)

～ 「自らの命は自らが守る」 社会を支える取組 ～

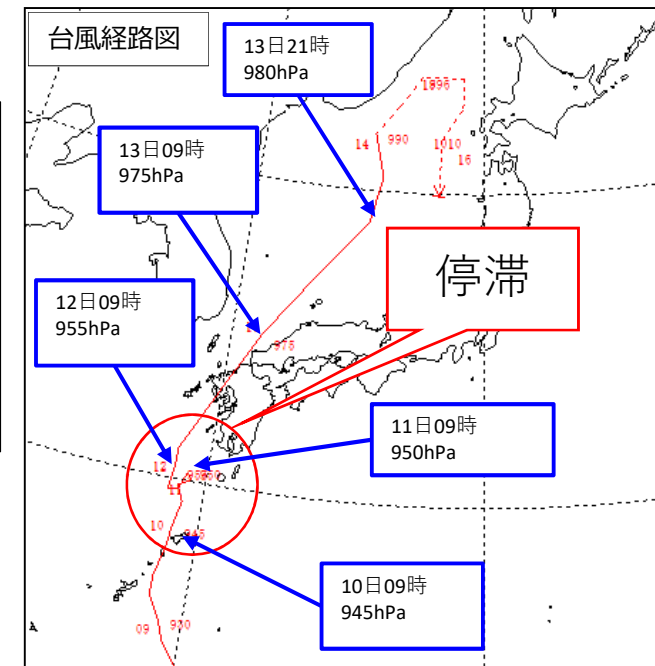
高松地方気象台

(参考) 昭和51年台風第17号 昭和51年(1976年) 9月8日～9月14日

- 台風が長期間日本付近にあり、前線が関東から四国付近に停滞し大雨となり、土砂災害や洪水などの被害が多発した。
- 四国地方では期間降水量が2,000mmに達した所もあった。香川県小豆島の内海町で期間降水量が1,328mmと、平年の年間降水量を超える大雨のため、土石流や洪水で多数の人的被害や住家被害が発生した。

(降水量表 (昭和51年9月8日～9月14日))

地点名		期間降水量		最大日降水量		最大1時間降水量		最大10分間降水量	
		mm	mm	月日	mm	月日	mm	月日	
徳島	(徳島県徳島市)	825.0	193.5	09/12	49.0	09/09	19.0	09/12	
高松	(香川県高松市)	523.5	167.0	09/12	28.0	09/12	9.5	09/10	
多度津	(香川県多度津町)	385.0	112.0	09/12	14.0	09/10	5.5	09/10	
松山	(愛媛県松山市)	363.5	152.5	09/11	26.0	09/11	10.0	09/11	
宇和島	(愛媛県宇和島市)	193.0	65.5	09/10	20.5	09/08	8.0	09/13	
高知	(高知県高知市)	1305.5	524.5	09/12	97.0	09/12	27.0	09/11	
宿毛	(高知県宿毛市)	147.0	49.0	09/10	25.5	09/10	9.5	09/10	
清水	(高知県土佐清水市)	287.5	148.0	09/08	54.0	09/09	17.5	09/08	
室戸岬	(高知県室戸市)	510.0	238.0	09/12	78.5	09/12	20.0	09/12	



小豆島町 (旧池田町) 谷尻地区の土砂災害 (香川県ホームページより)